

5 おわりに

ワンセグは、これからの情報伝達手段として大きな期待が持たれている。

本調査検討では、委員各位の積極的な取り組みにより、短期間の中で、ギャップフィルターの導入に関する方策等を検討し、様々な課題を明らかにすることが出来た。

いよいよ、本年 4 月からワンセグが本格的に開始されるが、非常災害時等の緊急警報放送の受信という観点からも、移動・携帯受信における不感地域を解消することが早急に求められている。

また地上デジタル放送が視聴できない山間地域等における災害対策の一環としてワンセグギャップフィルターの活用が望まれる。

今後、本調査検討会で明らかになった課題、問題点が解決され、ギャップフィルターが実用化し不感地帯が解消されることでワンセグの重要性が高まり、ひいては地上デジタル放送が視聴者にとってなくてはならないものとして、普及発展することを願うものである。

最後に、今回の技術試験に際して、場所の提供にご協力いただきました富山市役所建設部道路維持課様、西日本旅客鉄道株式会社高岡駅様、株式会社高岡ステーションビル様、また、寒い夜、長時間にわたり実験にご協力いただいた調査検討委員会WG各位に、この場をお借りして厚くお礼申し上げます。